

江南市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価

1 子どもの人口推計と実績

平成27年から平成31年までの0歳から11歳までの人口推計と実績値に大きな差はありませんでした。

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
推計値(A)	10,872	10,708	10,529	10,416	10,208
実績値(B)	10,806	10,673	10,446	10,368	10,164
(A)-(B)	66	35	83	48	44

※推計値及び実績値は各年3月31日時点

2 基本目標別の評価

江南市子ども・子育て支援事業計画（平成27年度～平成31年度）の実施状況に基づき、その重点事業を目標別に評価しました。

基本目標1 子どもへの健やかな成長を支える質の高い教育・保育の提供

すべての子どもの健やかな育ちの実現をめざして、保護者の就労状況、その他の事情に関わらず利用者の立場に立った質の高い教育・保育を受けられる環境の充実を図りました。特に近年女性の就業率の上昇や育児休業制度の普及等により、3歳未満児の入園者数が増加傾向にあるため、待機児童が発生することのないよう低年齢児の受入れに努めました。

また、職員の資質の向上を図り、質の高い教育・保育の提供が提供できるよう、保幼小連携協議会を活用し、幼稚園教諭、保育士、小学校教諭が交流することによって、相互の共通理解を深め、幼児教育・保育から小学校教育へ円滑な接続に努めました。

市内幼稚園の1園が幼稚園機能と保育所機能をあわせ持つ認定こども園へ移行し、就学前の教育・保育を一体として捉え、情報共有を図ることにより、すべての子どもに質の高い教育・保育を提供しています。

基本目標2 地域の子ども・子育て支援の推進

(1) 地域での子育て支援の充実

保護者の就労や疾病等に左右されず、だれもが子育てに対する不安や負担を抱え込むことなく、ゆとりをもって子育てができるよう、地域子ども・子育て支援事業を推進してきました。

また、地域子育て支援拠点等で子育てについての相談、情報の提供、助言などの援助を実施し、子どもや保護者が教育・保育施設や地域の子ども・子育て支援事業を円滑に利用することができるよう努めました。

計画期間において、延長保育事業や放課後児童健全育成事業（学童保育）の利用者が増加傾向にあることから、今後も引き続き子育て家庭において、仕事と子育てが両立できるよう地域の子ども・子育て支援事業の推進に努めます。

（２）安心して出産・子育てできる支援の充実

安心して出産・子育てができるよう、関係機関と連携を強化しながら、妊婦健康診査による妊娠初期からの保健指導を実施し、子育てへの十分な準備を整えるよう支援しました。

また、生後４カ月までの乳児がいるすべての家庭を訪問するとともに、養育を行うために支援が必要な家庭の把握に努めました。また、支援が必要であると判断した家庭に対し、指導・助言を行うことにより、子育ての不安や負担感を軽減できるよう、子育て家庭が自信とゆとりをもって楽しく子育てができるよう支援を行いました。

今後も引き続き、だれもが安心して出産・子育てができるよう、関係機関と連携を強化しながら健康診査、健康相談等の母子保健事業をきめ細かく実施していくとともに、安心して相談や交流ができる場を提供していきます。

放課後子ども総合プラン江南市行動計画編（江南市子ども・子育て支援事業計画 別冊）

すべての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験活動を行うことができるよう、保護者の就労等を支援することを目的とした放課後児童健全育成事業（学童保育）及び地域住民の参画を得て、放課後等に学習や体験・交流活動などを行う放課後子ども教室の計画的な整備を進め、両事業の一体型での実施に取り組みました。

また、放課後児童健全育成事業（学童保育）においては、新たな施設を整備するなど計画期間における目標であった対象学年の小学４年生までの拡大を実施し、対象児童の受入に努めました。

放課後子ども教室では、計画期間において７校で実施を目指していましたが、８校で実施しました。

今後、学童保育においては小学校６年生まで利用対象を拡大し、放課後子ども教室は、市内小学校１０校での実施に向けて検討を進めます。

３ 主要事業別の点検・評価

江南市子ども・子育て支援事業計画（平成２７年度～平成３１年度）の実施状況に基づき、その主要事業について別紙のとおり点検・評価しました。